

「延世大学校スプリングスクール参加報告書」

京都大学法学部 3年 権 拓成

今回のプログラムにおいて、一番の成果を実感したのは韓国語の会話能力です。以前から韓国語の学習はしていたものの、大学での授業においてしかほぼ勉強できておらず、基本的な文法や単語を理解できている程度で、とても実際に使えるレベルのものではありませんでした。しかし、今回のプログラムに参加したことで、聞く能力や話す能力が飛躍的に向上したと実感しています。語学堂での授業では、韓国人の先生が韓国語のみで授業を行っており、韓国語を聞き取り理解しようとする時間が多くあり、リスニング能力の向上につながったと思います。また、話すという面に関しても、先生からいろいろな質問をされ、それに対して言いたいことを韓国語で組み立てて話すという練習をたくさんでき、成長が感じられました。また、韓国で出会った現地の友達とコミュニケーションを取ることも韓国語能力の向上に非常に役立ちました。よく使う言い回しや、あまり使われていない言葉などを韓国人に教えてもらうことができ、非常に良かったです。語学力の向上を実感した、と書きましたが、何でそれを一番実感したかという点、現地の韓国人の友達と電話でスムーズに会話ができ、ということです。電話ではボディランゲージ等も使えないので、純粋に話す、聞く力のみでコミュニケーションを取るしかなく、それをある程度できたことは自分の韓国語能力に対する大きな自信となりました。

そして、延世に留学していたほかの国の学生たちとも交流する機会があり、普段関わったことのない外国人と話し、つながりができて自分の世界が少し広がったように感じました。今まで、日本から出るのは少し怖いという気持ちがありましたが、今回このプログラムに参加したことで、その気持ちに変化し、ほかの外国にも行ってみたいという気持ちがわいてきました。

이 경험이 제 진로에 영향을 주었습니다. 이번 프로그램은 자신 속에서 세계로 시야가 넓어지는 계기가 되었습니다. 변호사라는 목표에는 변함이 없습니다만, 영어와 한국어를 더 공부해서 국제적으로 활약할 수 있는 변호사가 되고 싶은 마음이 커졌습니다. 또한 여러 나라를 걸쳐 사업을 전개하는 기업의 법적 문제를 해결할 수 있으면 좋겠다고 생각합니다.